うぇるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.

YAMAGATA

山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

第 30 号

つながろう！ささえあおう！
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数：4,000 部

CONTENTS

・復興庁へ私たちの声を届けよう／山形うぇるかむ号１月運行予定
・福島県情報　避難・保養相談会／寄稿「帰福ママより」
・宮城県情報　石巻のイベント便り
・山形県情報　ひなんオヤジの集い／あいびぃ保育園
・コラム　しあわせココロのつくりかた③
・キッズレター　・おすすめ情報　・おうえんメッセージ
・みんなの声　・ひと休み　・編集部より　・避難者受入状況

復興庁へ私たちの声を届けよう

11月25日、山形市で「原発事故子ども・被災者支援法を考える公開座談会」が開催されました。主催は「３１１受入全国協議会」。避難や保養の受け入れを支援する全国の団体が集まって設立した協議会です。

まずはじめに、山形県危機管理課復興支援室より、避難者アンケートの集計結果からわかる現状の報告がありました。

次に「福島の子どもたちを守る法律家ネットワーク（略称サフラン）」の吉峯真毅弁護士から、支援法について説明があり、そしてワークショップによる要望の書き出しがおこなわれました。

付箋に書かれた要望は、「受け入れ期間を延長」「高速道路無料化などの交通支援」「健康面の不安を解消できる支援」「生活費の援助」「食品の検査の充実」など多岐にわたり、現在さまざまな不安や要望を抱えて生活しているようすがうかがえました。

終わりに、この会を企画した協議会共同代表の佐藤洋氏は、「この声はみなさんの生の声です。私が徹夜して作ってもこの声にはかないません。私たちはこれを国に届けます。」とあいさつしました。

この要望は、11月28日に全国のおよそ20団体が集めた声とともに、復興庁の担当者に「要望書」の形で手渡されました。

☆「子ども被災者支援法」や避難者の人権などのおもな相談先

・原発事故子ども・被災者支援法市民会議
WEB http://shiminkaigi.jimdo.com
メール shienhou.shiminkaigi@gmail.com

・311受入全国協議会
WEB http://311ukeire.net/
メール info@311ukeire.net

・福島の子どもたちを守る法律家ネットワーク（SAFLAN）
住　所　〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-3 NAビル4階
FAX 03-32505-8876

・毎週末山形
メール hiro_peacefull@yahoo.co.jp
TEL 070-5657-1449（佐藤）

福島－山形をつなぐ週末移動支援バス「山形うぇるかむ号」１月の運行予定

2013 年１月は毎週土曜日・日曜日に運行します（完全予約制です。前日夜８時までにご予約ください）

［申込み方法］
メール（shienbus2013@gmail.com）のタイトルに**「支援バス予約」**と入力し、本文に、**代表者氏名、携帯番号、避難元住所・避難先住所、乗車日、便名、乗降場所、同乗人数（大人〇名、こども〇名）、山形県庁に土日駐車する場合は車のナンバー**を記載して送信してください。

shienbus2013@gmail.com に件名「時刻表希望」と送ると（本文不要）、時刻表が自動返信されます。右のＱＲコードを読み取り送信してください。

■土曜日

山形発	１０１便	１０３便	福島発	１０２便	１０４便
○山形駅（東口）	8：00	10：30	○福島駅（西口）	8：00	10：30
○山形県庁裏	8：10	10：40	○福島県庁	8：10	10：40
△福島県庁	9：40	12：10	△山形県庁裏	9：40	12：10
△福島駅（西口）	9：50	12：20	△山形駅（東口）	9：50	12：20

○乗車のみ　△降車のみ

■日曜日

山形発	２０３便	福島発	２０２便
○山形駅（東口）	20：00	○福島駅（西口）	17：30
○山形県庁裏	20：10	○福島県庁	17：40
△福島県庁	21：40	△山形県庁裏	19：10
△福島駅（西口）	21：50	△山形駅（東口）	19：20

○乗車のみ　△降車のみ

～山形と福島で離れて暮らす方、保養で訪れる家族のための移動支援バスです～

○山形に避難している方とその家族や近親者、友人等でご利用ください
○福島から山形へ週末保養やリフレッシュ目的で訪れるご家族のためのバスです
※ビジネスや観光・ショッピング等目的での利用は出来ません。
※協力金 (500 円程度) を任意でお願いしています。　※天候等の理由により変更・遅延が生じる場合があります。

［問合せ・申込み］絆の架け橋推進協議会　☎ 090-3756-9755（本田携帯）

主催：絆の架け橋推進協議会（土日便）、山形ボランティア隊（金曜便）　後援：山形市　協賛：山新観光（株）、山交バス (株)、(有) サイトシーイング蔵王、めばえ (株)

「つながろう！ささえあおう！復興支援プロジェクトやまがた」事業は、「山形県平成 24 年度復興ボランティア支援センターやまがた運営補助金事業」の補助を受けて活動しています。
うぇるかむ30号は、山形県生命保険協会様より一部助成を受けて発行しています。

From 福島

避難・保養相談会

12月1日～2日の2日間に渡り、郡山総合福祉センターと伊達市の「りょうぜん里山がっこう」で、３１１受入全国協議会（うけいれ全国）が冬に向けた保養の相談会を開催し、山形からは毎週末山形と日曜奉仕団が参加しました。

会場には１００名を超える相談者が訪れ、震災から一年半以上経った今日でも、福島県内では避難・保養について大きなニーズが存在するということを、支援関係者が深く認識する2日間となりました。うけいれ全国では、これからも相談会を続けていくとのことです。（佐藤）

From 福島

寄稿

帰福ママより 今、思うこと。

まだまだ山形での避難生活が続くと思っていました。まさか、突然、福島市に戻ることになるとは。それは夏休み明けにやってきました。

小1の次男の異変です。父親と離れ離れでいることが限界に達した現れだったのです。私達は迷うことなく、家族一緒に暮らす、自宅に戻ることを決めました。

戻ってからは、次男も安心したのか落ち着きを取り戻しました。私自身も福島に戻り、地元のママ友に「お帰り」と笑顔で言われた瞬間、

「自分の居場所なんだよなぁ。」

とあらためて実感しました。

けっして、安心安全ではないけれど、福島市でどのように生きていくかを自分達で模索していこうと思います。

これから戻ってくるお母さんに、私も「お帰り」を笑顔で言いたいです。不安を背負って戻ってくるのだから、少しでもその不安が解消できたら…と、思っています。（S）

From 宮城

寄稿

石巻のイベント便り

10月から11月にかけて、石巻では3つの大きなイベントが開催されました。1つ目が、10月21日の「いしのまき大漁まつり」。昨年は震災の影響で中止となりましたが、今年はサン・ファンパークに会場を移し復活しました。2つ目は、10月27・28日の「サン・ファン祭り」。そして11月11日の「おらほの復興市」。各イベントでは、物産販売や郷土芸能、子ども広場等いろいろな催しが行われ、たくさんの来場者で賑わいました。このような地域のイベントは、震災を乗り越えて営業再開した地元事業者を応援する場であり、市民が集う場にもなります。市民同士、また震災後ボランティアとして石巻に来た人たちが、久しぶりの再会を喜び合う姿が目につきました。

今月12月15・16日には、年の瀬の代表的な歳末市が開催されます。石巻駅前にぎわい交流広場を会場に、旬の魚介類や農産物などが販売される、師走のにぎわい市です。お正月の準備に石巻の特産品をいかがですか？

（一般社団法人みらいサポート石巻　寄稿）

シアワセコラム

しあわせココロのつくりかた ③

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー　志村友理

同じ言葉を使っていても、人によって受けとめ方や感じ方は違うもの。もしかしたら、自分が伝えたい内容とは、違う捉えられ方をされる場合もあるということですよね。そんな誤解は生まない方が得策。

自分の思いを聞いてほしいなら、相手にわかるように伝えることが大事です。相手が納得していないようなら、使う単語や言葉を変えてみるのも手。

また、聞く時の態度は何よりも大事です。自分の観念や先入観で話を聞かず、「この人は何を伝えたいのかな？」と、相手の心に添って聴くことです。それは、小さなお子さんに対しても同じこと。「自分だったらどう思うかな？」と自身に置き換えてみて。

From 山形

ひなんオヤジの集い in 鶴岡

11月23日（金・祝）、鶴岡市に滞在する男性避難者の交流会が開催されました。

鶴岡市社会福祉協議会が主催し、避難者・スタッフ合計11名が参加。ふだん生活する中心市街地を離れ、庄内地方の文化に親しみながら、男性だけで語り合う場を作るという目的の元に、バスに乗り込み、日本海側の温海地域へと向かいました。

当日は勤労感謝の日ということで、温海地域の支援者と熊野神社のご協力で、新嘗祭に参加・見学、巫女舞や獅子舞、振る舞いのつきたてのお餅を楽しみ、温泉施設での飲食しながらの歓談に盛り上がりました。

海岸線の道路から日本海の景色を楽しみ、鶴岡市からのご招待をいただいたクラゲ飼育世界一の加茂水族館も見学、ガイドの話に感心しながら、美しいクラゲの遊泳に心癒されたようすでした。

「ぜひ、また男性の交流会を開催してほしい」との声が全員から聞かれ、ママだけでなく、お父さんたちも、長引く避難生活の中で心から本音で語り合える場がますます必要とされているようです。

（鶴岡市Ｋ）

のびのび楽しく あいびぃ保育園

たくさんの不安を抱えながらも山形に来た親子が、のびのびと生活できる環境になるよう、福島のお母さんと子どもたちのためにできた保育園「あいびぃ保育園」。新たに迎えた男性保育士の菊池先生は、早くも子どもたちから「パパ、パパ」と大人気！

オープンから早くも2か月が過ぎ、園児も27名に増えました。のびのびと遊べる明るい園内では、子ども達も賑やかな毎日を送っています。

12月25日（火）午前中にはクリスマス会もありますよ！　ママも一緒に、ぜひ遊びに来てくださいね。福島のお母さんを中心に、6人の先生と、スタッフ2人がお待ちしています。

・月極保育　一律１人 10,000 円
・一時預かり
　0～2歳　半日 1500 円、1日 2000 円
　3～6歳　半日 1000 円、1日 1500 円

あいびぃ保育園（運営主体　認定 NPO 法人 IVY）
山形市小白川町一丁目 15-28　保育時間：8：00 ～ 18：00
TEL：080 - 3191 - 9514　E-mail：ler04525@nifty.com

みんなの声 motto

●子どもの（幼児）スノーブーツやスノーウエアなどは早めに買わないとサイズがなくなってしまいます(^v^)去年失敗したので今年は早めに購入しました。みなさんも冬支度はお早めに！（郡山市→山形市）

●仕事をはじめてから山形の方と接することが多くなり、困った時など親切にしていただきとても感謝しています!!（福島市→山形市）

●避難当初はまだ1歳ちょっとで言葉を話さなかった下の子。今では、パパを見送る時に「パパ、バイバイ」と話せるようになっている。うれしい成長の反面、パパにこの成長を毎日見せてあげられないのがとても悲しい。（郡山市→山形市）

●娘一人と私の二人で母子避難をしています。この間、体調を崩し病院を受診したら、入院宣告……もちろん娘一人残して入院などはできない。入院を断り自宅で治しました。自分が病気になってしまった時が、一番困ってしまいます。（伊達市→山形市）

「みんなの声」につぶやきを送ろう

メール kizuna@yamagata1.jp に、タイトル「みんなの声」で送信してください。以前と今のお住まいの市町村も添えてね。

きっずレター

「運動会」

私は赤組になりました。今まで知らなかった他のクラスの女の子とも友だちになりました。

１００メートル走では、とてもきんちょうしました……いよいよ私の番になると、心ぞうがドキドキなって、こわかったです。

ピストルの音がなると、私は一番に走り出しました。その時は「やったー」と思いました！　ゴールした時も私は一番だったので、とっても、とってもうれしかったです。

赤組の友達も一位だったので、２人で喜びました。私と友達は約束しました。「私が福島に帰ってもぜったいに、一生友達だよ」と。

（小学４年　菊池亜実）

おすすめ情報

■「みんなでうたう会」練習参加者募集

山形県外より避難して来られているお母さん方と、山形で暮らしておられるお母さん方が一緒に歌う会です。託児サービスは今現在はありませんが、お子さん連れで参加していただいて大丈夫です。

日時：12月20日（木）18：30～20：15
場所：山形市総合福祉センター　2F交流ホール
（山形市城西町2-2-22　TEL：023-645-9234）
対象：お子さんから大人まで、歌うことが好きな方（合唱曲「BELIEVE」を歌います。）音楽や合唱の経験者、未経験者ともに大歓迎です。
参加費：楽譜コピー代など50円程度
持ち物：飲み物、筆記用具、お子さんの必要なおもちゃ、本、宿題など）
[問合せ]TEL：090-8942-6502（山川）
※平日は19：00～21：00にお願いいたします。
Mail：believe_utaukai@yahoo.co.jp

[置賜地区]

■避難パパ集まれ！ 男の交流会

山形に避難してる男性や通いパパと山形県人の男性がお酒を飲みながら第四土曜日に交流する男の息抜き場です。一杯やりましょう！

日時：12月22日（土）18：00～
場所：米沢市中央1-14-8 鳥来ビル3F
（ファミリーマート米沢中央一丁目店の隣）
家庭料理居酒屋「よねざわ村」レンタルルーム
参加費：避難男性2,000円、山形県人3,000円
[問合せ] ふくしまパパを支援する会 代表 山口充夫
TEL：090-7325-8297

[庄内地区]

■映画「JAPAN　IN　A　DAY」割引のご案内

～2012年3月11日。つながったのは、人々の想い～

通常料金1700円をお一人様500円でご来場いただけます。ぜひご利用ください★

上映期間：2013年1月12日（土）～　1月25日（金）
特別料金：￥500　（通常料金￥1,700）
割引対象：東日本大震災の被災者・避難者およびお連れさま
劇場窓口にて本籍地、旧住所、避難者証明書などをご提示ください。
[劇場・問合せ]
イオンシネマ三川（山形県東田川郡三川町猪子和田庫128-1）
TEL：0235-68-1661　　音声案内・FAX：0235-68-1666
（映画公式サイト http://japan-in-a-day.gaga.ne.jp/）

■鎌仲ひとみ監督作品「内部被ばくを生き抜く」上映会

4人の医師が語る経験・広島-チェルノブイリ-イラク-福島

日時：12月20日（木）① 10：00～　② 19：00～
場所：鶴岡市総合保健福祉センター「にこ♥ふる」3階
大会議室（鶴岡市泉町5-30）
料金：一般500円、学生300円
※小さいお子様連れの方は、下記問合せ先までご連絡ください。
[問合せ]「フクシマの子どもの未来を守る家」事務局
TEL：080－6023－7490

「冬の運転・生活の注意事項」

一冬を山形ですごした方からの投稿ですー
今年、引っ越してきた方や忘れている方も参考にしてみてください(^-^*)/

<車について>

- 事故は慣れた二年目の冬に多い。慎重な運転を。
- ウィンドウォッシャー液は、水ではなく専用の液を原液のまま入れる。
- バッテリーを4～5年交換していない車は交換しましょう。
- 冬用のワイパーゴムに交換を。フロアマットも冬用にすると便利。
- スノーブラシを車内に積んでおく。
- エンジンブレーキの活用し、ブレーキを極力踏まないで済む運転を。
- 車に鉄製スコップを積んでおく。ハマって動けなくなったときや、ガチガチの雪を動かすときに便利。
- 時間には余裕をもって行動しましょう。渋滞や除雪車に駐車場入口をふさがれたりなんて事もあるかも？！

<生活について>

- 雪が積もったらその都度雪かきをする。ためると大変！
- 雪道を歩くコツは歩幅を小さく、重心は前に置く。
- 窓の結露、カビ対策。湿気取りや除湿器の活用。
- 外泊時には水道の元栓を閉め、水抜きをする。（水道管が破裂する場合があります。）
- 除雪はご近所とのコミュニケーションの機会。わからない事は聞く。
- 室内で子どもが遊べる場所の情報を集めておく。
- 雪遊びをした後は汗で体が冷えるので下着を交換する。

みなさまからの情報をお寄せ下さい！

避難されている方に伝えたいメッセージ、サービス、イベントなど、避難されている方からの声や要望など、みなさまからの情報をお待ちしています。送付先は、「復興ボランティア支援センターやまがた」まで。お待ちしています！

■ 復興ボランティア支援センターやまがた
[住　所]　山形県山形市松山3丁目14番69号(FM山形ビル1階)
[TEL]023-674-7311　[FAX]023-674-7312
[E-mail] kizuna@yamagata1.jp
[開館時間]10:00～16:30　[休館日] 土日祝、2012/12/29～2013/1/3
[ウェブサイト] http://kizuna.yamagata1.jp/

[村山地区]

■みんなで集まる場所ができました！福山ひろば　オープン

山形に住む、山形の人も、福島の人も、一緒に集まれる場所を作りました。今やってみたいことを持ち寄ってみませんか？
場所：山形市東原町 3 - 5 - 7（023 - 664 - 0165）
対象：山形に住む子育て中の親子、地域の方
開館日時：10：00 ～ 16：00 まで
火・水曜日・・・フリー来館日
※それ以外の日は、ご希望の使用日が決まりましたらお問合せください。
部屋：つどいスペース、和室（８畳）、和室（６畳）、キッチン
～こんなふうに使います①～
＊毎週火・水曜日はフリー来館日。畳のお部屋でお子さんも遊びながらのんびり過ごせます。
～こんなふうに使います②～
＊幼稚園や小学校のママ同士で集まってしゃべりたい！
＊バザーの作業を集まってしたいけれど場所がない・・など
[申込み・問合せ]
ＮＰＯ法人　やまがた育児サークルランド
TEL：023 - 673 - 9336　FAX：023 - 673 - 9337
受付時間：月～金曜日　9：00 ～ 17：00
（土日祝と年末年始は休み）

■今年もやります！★一足遅いクリスマス　もっちもちの生パスタパーティ★

県外から避難して来られているご家庭を対象に、生パスタ作り体験＆食事会を行います。一緒にパスタを作りながら情報交換したり、お仲間を増やしたりしてみませんか？有志による手作りの会ですので、お子様と一緒にお気軽に参加してください。
日時：12 月 26 日（水）、27 日（木）
17：30 ～ 20：00（17：00 受付）
場所：手造り生パスタのお店　アンビランス
（山形市寿町 10 - 31）
対象：県外から避難して来られている方
定員：26 日、27 日両日とも 20 名
参加料：無料
持ち物：エプロン、バンダナ
[申込み・問合せ]TEL：090 - 1373 - 0550（小松）

■ Tutti Concert vol.6

山形大学を卒業した有志による年に一度のコンサートです。親しみやすいプログラムですので、ぜひお気軽に聴きにいらしてください♪
日時：12 月 26 日（水）18：00 開演（17：30 開場）
場所：文翔館　議場ホール（山形市旅篭町 3 - 4 - 51）
料金：無料
プログラム：リスト／ハンガリー狂詩曲第２番、サンサーンス／アレグロアッパショナート、プロコフィエフ／トッカータ、山田耕筰／からたちの花、ラフマニノフ／ノラの花、合唱、日本の四季メドレー、風になる、明日という日が　etc...
出演者：(piano) 駒澤好美、森島基徳、山形佑輔、(soprano) 菊池昌子、佐藤由梨、早坂裕美、(flute) 金田芙美子、(clarinet) 円田奈津子、(chorus) トゥッティ合唱団
※出演者、プログラムは変更となる場合もございます。
予めご了承ください。
後援：NPO 法人山形の音楽活動を応援する会・M プロジェクト
[問合せ]090 - 9748 - 8587（佐々木）

■ moufle12 月のイベント☆

○おかしの家つくり
クッキー生地でおかしのいえを組み立てます♪おうちに持ち帰り、飾ってクリスマス気分 (*^_^*)
（お茶 / スイーツ付 / 出来たおうちはお持ち帰り）
日時：12 月 18 日（火）10:00 ～ 12:00
参加費：1000 円
持ち物：エプロン / お子さま用品 / おうちお持ち帰り用紙袋
○真冬のこっくり石鹸作り（カレンデュラ入りピンク石鹸 ）
バター系オイルを高配合して真冬用のしっとり・こっくりせっけんを仕込みます。カレンデュラの花びらを閉じ込めた乙女なピンク色のせっけん…冬のお風呂を楽しみましょう♪
（スイーツ＆お茶付）
日時：12 月 20 日（木）10:00 ～ 12:00
参加費：1200 円
持ち物：エプロン / ゴム手袋 / 牛乳パック / 牛乳パックが入る保温バッグ（又は紙袋）/ お子さま用品
申込方法：お名前 / 参加希望の会 / 託児の有無（お名前 / 年齢）を明記しメール又はお電話くださいませ。
お問い合わせ・お申し込みお待ちしてます o(^o^)o
[申込み・問合せ先]moufle 石川 由香
Tel：070-6950-5509　Mail：tinyrin@gmail.com

うぇるかむは県内各地で設置しています

【山形市】復興ボランティア支援センターやまがた／村山総合支庁／山形県庁１Ｆロビー／山形市内の公民館・コミュニティセンター（28施設）／山形県立博物館／山形市避難者交流支援センター／山形市総合福祉センター／山形テルサ 1F ／百目鬼温泉／真宗大谷派山形協会／立石寺華蔵院／ままカフェ＠ｈｏｍｅ／福山ひろば／ふくしま子ども未来ひろば／あいびぃ保育園／りとる福島事務局／山形市市民活動支援センター／チェリア／イオン山形南店／おーばん山形東店・山形嶋店／生活協同組合共立社（CO-OP）（山形県内）**【山辺町】**おーばん山辺店**【天童市】**天童市避難者サロン**【寒河江市】**寒河江市社会福祉協議会／フローラ寒河江１Ｆ避難者交流ひろば**【上山市】**上山市社会福祉協議会**【東根市】**東根市タントクルセンター／おーばんさくらんぼ東根店**【村山市】**甑葉プラザ／おーばん村山店**【米沢市】**置賜総合支庁／米沢市避難者交流センターおいで／米沢市社会福祉協議会／米沢市すこやかセンター／米沢市立児童会館／書店 HARATOKU ／鷹山の湯／おいたまサロン・ふわっと**【南陽市】**南陽市社会福祉協議会**【飯豊町】**道の駅いいでめざみの里観光物産館**【高畠町】**高畠町役場 1F ／浜田広介記念館／永和軒**【川西町】**おきたまネットワークサポートセンター／おもいで館**【鶴岡市】**鶴岡市立図書館／フクシマの子どもの未来を守る家**【酒田市】**酒田市ボランティアセンター／酒田市公益活動支援センター／いなかフェ**【庄内町】**庄内町社会福祉協議会**【三川町】**庄内総合支庁／イオンシネマ三川**【新庄市】**最上総合支庁**【金山町】**山形県遊学館「木もれび館」**【その他】**元気玉プロジェクト推進本部（福島県会津若松市）／うつくしまＮＰＯネットワーク（福島県郡山市）／ＮＰＯ法人福島ライフエイド（福島県福島市）／東北自動車道菅生ＰＡ上下（宮城県柴田郡）／東北ろっけんパーク（宮城県仙台市）
★個別郵送してくださる市町村が増えてきました。ご協力、ありがとうございます！

やまがたの避難者受入状況

2012.11.15 現在

合計　11,000 名

福島県から 10,404 名　宮城県から 535 名　その他の県から 61 名

［村山地域］		［最上地域］		［置賜地域］		［庄内地域］	
山形市：	4,307 名	新庄市：	77 名	米沢市：	2,912 名	鶴岡市：	345 名
上山市：	213 名	金山町：	8 名	長井市：	259 名	酒田市：	349 名
天童市：	682 名	最上町：	13 名	南陽市：	348 名	三川町：	18 名
寒河江市：	443 名	舟形町：	11 名	高畠町：	310 名	庄内町：	13 名
村山市：	51 名	真室川町：	3 名	川西町：	52 名	遊佐町：	16 名
東根市：	322 名	大蔵村：	0 名	小国町：	7 名		
尾花沢市：	15 名	鮭川村：	3 名	白鷹町：	23 名		
山辺町：	48 名	戸沢村：	2 名	飯豊町：	51 名		
中山町：	20 名						
河北町：	56 名						
西川町：	3 名						
朝日町：	12 名						
大江町：	7 名						
大石田町：	1 名						

★11月1日から11月15日までで121人減少しました。
★この人数は山形県が発表したものです。市町村で把握している人数と異なる場合があります。

米沢市避難者 おうえんメッセージ
支援センターおいでさんより

今年の４月から、置賜総合文化センター２階に移転し、避難者支援センターおいでの業務を行っております。避難者の皆さんが少しでもホッとできる、気軽に足を運んでいただけるそんな支援センターでありたいと思っております。 温かみのある「おいで」であるよう職員一同みなさまのお越しをお待ちしております。是非！「おいで」下さい。

山形県に避難しているすべての方へ

つながろうNET

本紙の情報だけでなく、リアルタイムなおすすめ情報やイベント情報、うぇるかむスタッフや支援者さんのブログなどを掲載しています。

モバイル、スマホＯＫ！

http://tsunagarou.net/

休日保養のホームページができました

福島などにお住まいの皆さんも山形でゆっくり過ごしていただけるいろいろな企画がありますよ♪

http://tsunagarou.net/hoyou/

復興ボランティアセンターやまがた

Twitter

@fukkou_center

ひと休み

フレッシュ手作り ぶどうジュース

＜材料＞６人分

キャンベル（又はスチューベン）	５００ｇ
水	２カップ
砂糖	１５０ｇ
クエン酸	小１／２
レモン汁	１／２個分
炭酸水	適量
氷	適量

＜作り方＞

①ぶどうは、洗って房から外し、水・砂糖を加えて１５分ほど煮る。

②布巾で裏ごしし、クエン酸を加えて冷ます。レモン汁も加える。

③グラスにぶどうジュースを等分に入れ、ソーダを注ぎ、氷を浮かべる。

レシピ提供：在来作物案内人　鈴木淳子さん

支援センターのサイトをご覧ください→ http://kizuna.yamagata1.jp/

編集部より

●早いものでもう12月。今月の楽しみのイベントと言えば…☆クリスマス☆子ども達はサンタさんに何のプレゼントをお願いするかでいっぱい。おもちゃを探してかけ回るサンタさんも大忙しですね～(笑)(じゅんちゃん)

●去年買ったスコップとスノーブラシ、そろそろ出さないとと思ったら、福島に置いてきたことに気付き、今年もまた買うことに…。なんてこったい（+_+）（みほっち）

●震災後の福島に農業をするために移り住んだ人が30人いると聞き、考えを新たにしました。（遠藤）

●最近一般の方から「センターがあることを今まで知らなかった。もっと早く知りたかった。」というご意見が多く聞こえてきます。やはり一般の方との交流が大切な中、これではいけないと思うのは私だけでしょうか……（KON）

●伊達市霊山町小国で、早朝、マジックで2．11マイクロシーベルトとか書いてある2ｔ程の汚染土袋がうず高く積まれた置き場を見てきました。そういう置き場が道路沿いに点々とあるのが、今の福島のリアル。山形は、決定的な被災からは免れた避難地なんだと実感しました。（Hiropy）

次号は 12月26日発行です

おすすめ情報や記事の投稿は
2013年1月23日号分を
1月8日まで受け付けます！

避難者向けフリーペーパー「うぇるかむ」
発行元：つながろう！ささえあおう！
復興支援プロジェクトやまがた
〒990-2412　山形県山形市松山三丁目14番69号
「復興ボランティア支援センターやまがた」
TEL 023-674-7311　FAX 023-674-7312
E-mail　kizuna@yamagata1.jp
WEB　http://kizuna.yamagata1.jp/